



# ゆーかり

発行責任者 小川 昌男 0436-41-2533

創ろう！

安全、安心な町

石塚小学校区小域福祉ネットワーク

会長 宮原 廣

地域の皆様、こんにちはは石塚小学校区小域福祉ネットワーク会長の宮原です。

市原地区では平成30年6月1日より市原小学校区小域福祉ネットワークが立ち上がり、6小学校区全ての小域ネットワークが活動を開始致しました。

私たち石塚小学校区小域福祉ネットワークは平成24年3月に設立し活動を開始して7年が過ぎ、これまで地域の安全、安心のために「防犯活動」「防災活動」、75歳以上の一人暮らしの高齢者を対象にした「見守り活動」、65歳以上の方々を対象にした「ふれあい・いきいきサロン」など、地域の実情に即した活動を進めて参りました。

これからも地域に居住する全ての方が、「安全、安心」で暮らせる町づくりを目指して推進委員一同頑張っておりますので、ご支援ご協力を宜しくお願い致します。

〈現在行なわれている主な事業内容〉

- ★一人暮らし高齢者見守り
- ★ふれあい・いきいきサロン
- ★防犯活動
- ★防災活動
- ★登下校時見守り(27年度より実施)



石塚小6年2組のみなさんと、楽しいふれあい会(H31.1.23)

ふれあい・いきいきサロン

ふれあい・いきいきサロンは65才以上の方々を対象にふれあいの場、仲間作りの場として茶話会を開催しております。毎月いろいろな行事を計画しています。主な行事としては、石塚小学校の児童とのふれあい会、食事も、介護、交通安全指導、クリスマス会等があります。

開催場所 八幡集会所

実施日 毎月一回 第4水曜日

時間 10時～12時

参加費用 菓子代100円～350円  
弁当代250円～

※お友達とお茶を飲みながら楽しい時間を過ごしましょう！  
ご参加お待ちしております。



ぬり絵や、あやとり、談話しながらお茶タイム



12月のサロンはお正月のお飾りを作りました。みなさん自分の作品に満足そうでした。(H30.12.14)



# 防犯

防犯パトロールは平成14年の結成以来、毎月1回、第3土曜日に防犯指導員、民生児童委員、町会役員など約20名位で実施し、第3木曜日には防犯指導員により八幡地域を2時間程度青色パトロール車にてパトロールを実施しています。



平成30年度には防犯灯を蛍光灯からLEDに交換し約50ヶ所の場所に新たに増設しました。また、防犯パトロール実施中の「のぼり旗」も地域内公園8ヶ所に設置していましたが、50ヶ所に増設し防犯意識の向上を図っています。



# 防災

昨年は、地球温暖化の影響が一段と顕著となり、豪雨被害が相次ぎ地球変動の時期も到来し、地震も頻発しました。



方が、それに基づく行動がより重要です。もし地震が起きた時に被害を少なくするために自身、減災対策をたてましょう。

## 《地震から身を守る 住まいの安全対策》

地震そのものを防ぐことは出来ませんが、日頃から「事前の備え」をしていれば、地震による被害を少なくすることが出来るはずです。一人ひとりの日頃からの備えが被害を最小限にするという「減災」の考え

- 1 耐震診断を受けて家の安全性を確認し、必要に応じて耐震改修を行う。
  - 2 部屋の出入り口付近や廊下、階段などに物を置かない。
  - 3 万が一、倒れても布団の上や出入り口をふさがないように配置する。
- 転倒防止器具などで家具等を固定する。

## 〈施設見学〉

千葉県消防学校・防災研修センター



(平成31年2月21日(木))

## 福祉ネットワークで、活動している方々

町会役員 民生委員児童委員  
更正保護女性会員 子育て家庭支援員  
スポーツ推進委員 青少年相談員  
石塚小学校長 石塚小PTA  
防犯指導員 市原支団第1分団  
あゆみ会

## 一人暮らし高齢者の見守り

市原市では、悲慘な孤独死、虐待等が発生させない地域を作るため、「安心生活見守り支援事業」を推進しています。この事業は、一人暮らし世帯への住民同士の見守りや声掛けを行うことにより、一人暮らし世帯等が、地域で安心して暮らせるよう支援することを目的としており、各小域福祉ネットワークが実施主体となっています。

石塚小学校区小域福祉ネットワークにおいても、平成25年3月より、75歳以上の一人暮らし世帯を対象に研修を受けた訪問員が「お変わりありませんか？」と声掛け、見守りを行っています。見守り支援を希望される方は、近くの町会役員・組長・民生児童委員にお声を掛けてください。

## 平成30年度活動記録

活動期間	見守り対象者	安心訪問員数	活動件数
1～3月	40名	22名	301件
4～6月	38名	22名	364件
7～9月	37名	21名	246件
10～12月	36名	21名	243件

毎年1～2月に新たに75才になられる方を訪問して見守り支援を希望するかあたっています。